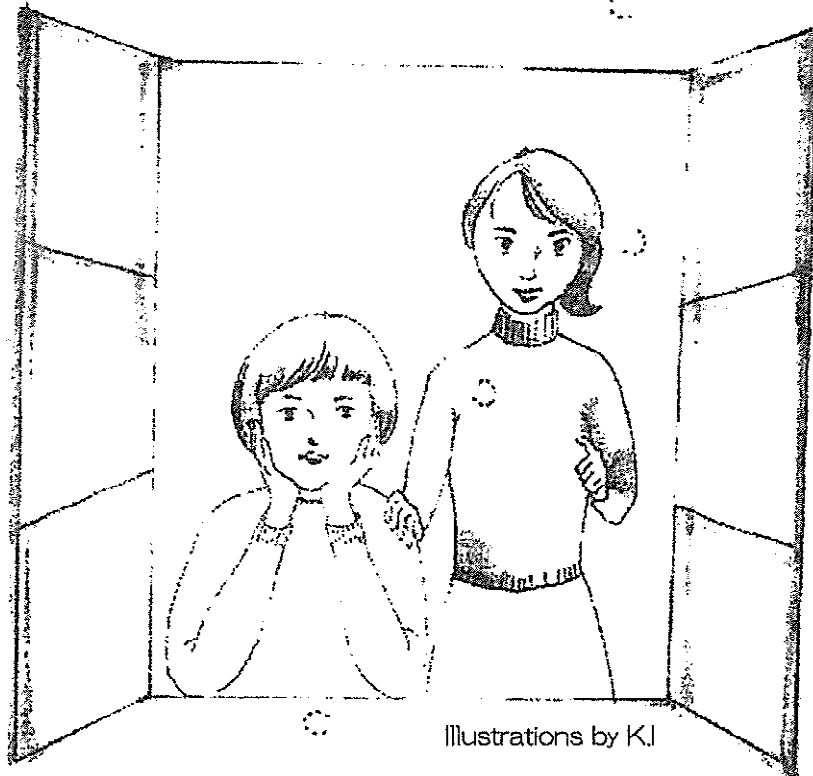


# 伴走舎・通心<sup>つうしん</sup> vol.1

～『伴走舎』は『心』に通じるニュースレターを目指しています～



～寄り添いながら  
社会参加への道を共に歩みます～

## 『たったひとりそばに居るだけで…』

～伴走舎設立の挨拶に代えて～

代表理事 市嶋 彰

人ひとりが生きていくのは、とても難儀なことなんだと常々感じています。

私の好きな作家ニ故レイチェル・カーソンの絶筆『センス・オブ・ワンダー』の一節に“生まれつきそなわっている子供の「センス・オブ・ワンダー」をいつも新鮮に保ち続けるためには、私たちが住んでいる世界のよろこび、感激、神秘などを子どもといっしょに再発見し、感動を分かち合ってくれる大人が少なくともひとり、そばに居る必要があります”というとても印象的な文章があります。

人はひとりでは生きていけないという厳しい真理と同時に、たったひとりの理解者＝伴走者さえそばにいてくれるだけで、十分に生きていける、という救いがあるのではないのでしょうか？

今、伴走舎に求められている使命は、これにつきるのだろうと思っています。

NPO法人  
にいがた若者自立支援ネットワーク  
伴走舎

# 『伴走舎』とは

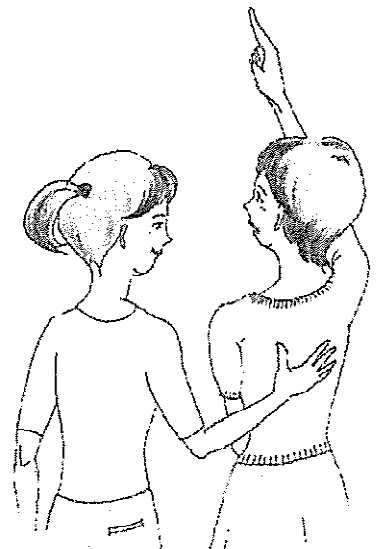
現代社会の中で、不登校・ひきこもり・ニートなど心理社会的な生きづらさを抱えた子どもや若者が確実に増え続けています。

私たちは、彼らに寄り添いながら、社会参加への道を共に歩む、伴走型支援を会の方針として、それに沿った活動を目指します。

背景となっている理念『本人の人生は本人が主体的に選ぶ権利がある』を根底に置き、家族を含めたその社会的環境づくりのために、下記のような活動を進めていきます。

## ◆ こんな時は『伴走舎』へ ◆

- 相談…親（子）と口利いてないし、学校（会社）  
行きたくないな～  
（定例相談：毎月第1土曜・15時半から）
- 訪問…家に居る事が多く、家から出なくても会えるなら～
- 居場所…ほっと休まる居場所ないかな～  
（平日毎日開催。10～17時まで）
- 自立支援…働くためのきっかけが欲しいな～
- 人材育成…もっと関わりたい、もっと支援したい。
- 啓蒙啓発…“伴走型”支援って何？もっと知りたい！
- その他…伴走舎は新しいことにチャレンジします！



Illustrations by KJ

☆まずは「定期相談会」に参加してみてください。

☆「居場所」は下見見学から。（予約をしてください）

※利用に関するご相談はお電話でどうぞ。

◎活動拠点は新潟市に置きますが、対象は新潟県全域としております。

※ 詳しくは当会の案内パンフレットをご覧ください。

# 『伴走舎』の理事紹介



**○市嶋 彰 (代表)** “いっちゃん”と呼ばれる私も還暦を過ぎ、間もなく2才を迎えようとしている今、新しい事に挑戦するには丁度良いタイミングかもしれない。いずれ私も支援される立場になるのは間違いないのだから。



**○堀内 一恵 (副代表)** 訪問事業を担当する堀内一恵です。個人や家族のカウンセラーとしてあったかい心と笑顔で皆さんをお待ちする肝っ玉母さんです。  
「慌てなさんな ゆっくり歩こ」と呼びかけながら一緒に歩いていきたいなあ!



**○長嶋 信司 (副代表)** 副理事をさせていただき事になりました株式会社健幸食品の代表をしております長嶋信司と申します。これより「沼垂よりどころ」内「よろずや」を事務局兼活動拠点とし、地域の活性化と若者の自立支援に少しでもかかわることができればと思っています。



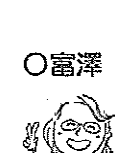
**○岩浪 敏之 (副代表)** 「私はひきこもり経験者で今も時々ひきこもったりぐったりしながらも、皆さんに支えられて微力ながらも実家の仏壇店を手伝ったり、伴走舎の活動(ニュースレターづくりや居場所など)をさせていただいております。」



**○青木 洋之** 沼垂よりどころの責任者です。現場で若者と地域の皆様と触れ合っています。特にあだ名はありませんが、この沼垂でこち亀の両さんのように親しまれるよう頑張っていこうと思います。



**○鈴木 貴之** 伴走型支援は、上からの指導ではなく、共に歩む、つまり共に悩み苦しむということでもあります。が同時に共に感動したり、喜びを共有することでもあります。願わくば家族関係や夫婦関係にも使えたりして(?)



**○富澤 佳恵** 「理事の職務執行状況」「法人の財産の状況」という法律上の監事の仕事にプラスし、「事務局をサポートする」ことを目指して監事を務めたいと思っています。あえて厳しいことを言うことがありますが、受け止めてくださいね!



**○松田 俊明** 若え衆ら改め「伴走舎」の新理事を務めることになりました。沼垂よりどころのお店を通じて一般の人や若者の人たちなどのために少しでもお役に立てるようなことをやっていけたらと思っています。(よろしくお願ひいたします)



**○植木 信一** 自称スナフキンですが、植木さんと呼んでください。新潟県立大学子ども学科教員で児童福祉が専門です。福祉分野から伴走舎活動への助言が私の役割なのだと思います。



**○江口 歩** NAMARA 代表の江口です。新潟は、今一番注目を浴びている場所です。老若男女問わず、みんなでふるさと新潟を盛り上げていきましょう。



**○岸本 達也** 「寺子屋ありがとう」というフリースクールを運営しています。「寺子屋さん」「ありがとさん」と呼ばれています。失敗しながら、往きつ戻りつしながら進みましょう。ご一緒にさせていただきます。



**○小松崎 明** 日本歯科大学新潟生命歯学部の小松崎です。歯科保健医療面からの支援活動を検討して行きます。歯科の視点から生活習慣の見直しや、社会参加の機会を提案して行きたいと考えています。46歳、いて座・A型。茨城県出身です。  
コードネーム：チャーリー(映画チャールズエンジェルから命名された)

## 〈監事2名〉



**○池田 泰秋** 監事の池田です。「いけびー」と仲間には呼ばれています。若者の時代! 地域の中の小さな困りごとを若者と地域の人たちが一緒になって解決していくことが仕事になりますよ。みなさんよろしく!!

## ◆顧問およびネットワーク◆

『伴走舎』には、生きづらさを抱えた若者や家族をサポートしていこうとする様々なメンバーがいます。医師、大学教授、カウンセラー、ソーシャルワーカーなどの専門家、店主や会社社長などの経営者、そして若者自身もメンバーに加わり運営しています。

### ～主な協力連携機関～

- ◎ 自立に悩む若者の支援を行う
  - ・新潟地域若者サポートステーション (厚生労働省委託事業)
  - ・新潟市若者自立支援ネットワーク会議委員 (商業振興・雇用対策課)
- ◎ ひきこもりの相談支援を行う
  - ・新潟市こころの健康センター

※センター主催の『ひきこもり ART FORUM はじめの一步展』開催に、当会は協力しています。

## ◎若者自立、就労支援分野

津富 宏

(静岡県立大学准教授/NPO 法人青少年就労支援ネットワーク協理理事長)

「NPO 認証おめでとうございます。伴走型支援は、地域社会を再生しつつ、地域社会から脱落しつつある若者を、社会に包摂する仕掛けです、静岡と新潟で頑張ってくださいませ。」

橋本 光生

(NPO 法人育て上げネットキャリア開発事業部主席研究員/元若者自立支援センター埼玉マネージャー)

「NPO 法人伴走舎の認証おめでとうございます。地域の若者自立支援と地域つながりづくりと地域産業活性化の活動を一緒に進めている伴走舎の取り組みは、他の多くの地域でも参考になる活動だと思います。」

## ◎精神保健福祉分野

福島 昇

(精神科医)

「NPO 法人の設立認証おめでとうございます。昨今の厳しい社会情勢の中で、若者への支援は、今後ますます重要になっていくことでしょう。皆さまのご活躍をお祈り申し上げます。」

## ◎発達障害分野

有川 宏幸

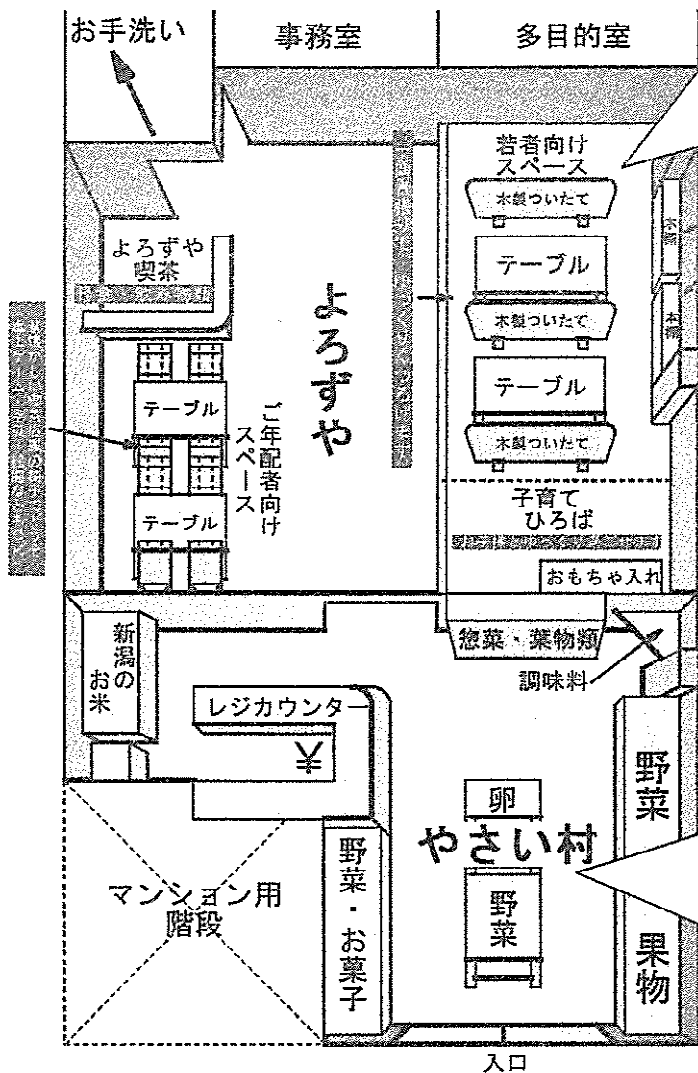
(新潟大学教育学部准教授)

「NPO 認証、おめでとうございます。何かと『生きにくさ』を感じる時代に、ともに支え合う仲間が集えるというのは地域の大きな財産です。これからの活動に期待しております。」

※敬称略

# 沼垂よりどころ “よろずや” とは？

## ▽ “よりどころ” 俯瞰図



## ◆ “よろずや” の事業内容 ◆

### ● 居場所

若者やご年配者などの交流など  
ゆったりとくつろげる空間です。  
1回300円

### ● 喫茶

軽食やドリンク、デザートなど  
\*2010年3月開始予定

### ● 配送

外出が困難な方のために  
ご自宅まで商品をお届けします

### ● 御用聞き

お困りごとお引き受けいたします。  
お気軽にご相談下さい。

### 宅配可能物

- 野菜
- 日用雑貨
- お弁当
- 書類 などなど

料金300円～  
\*2010年1月開始予定

### 相談事例

- 日曜大工
- 草刈
- 障子張替え
- ワックスかけ
- 家事手伝い
- などなど

料金500円～  
\*2010年1月開始予定

## ◆ “やさい村” の事業内容 ◆

新鮮な地元のお野菜をおいしく、そして安く!! (料理に)  
使いやすい。少量での販売をし、ご利用しやすい、やおや  
を目指しています。

### ～売り上げベスト3～

- ① みかん…甘くて食べやすいと評判!
- ② おせんべい…やおやですが、おかしも少しあります。  
安くておいしい!!
- ③ ビタミン大根…みどり色がめずらしい大根。生でも  
あま〜い大根です!

### ～お客様の反応～

近くにスーパーなどがなく、歩いてお買い物をされるお  
客様に大変喜ばれております。今後、惣菜他、お客様の様々  
な御要望にもお答えしていきたいです。

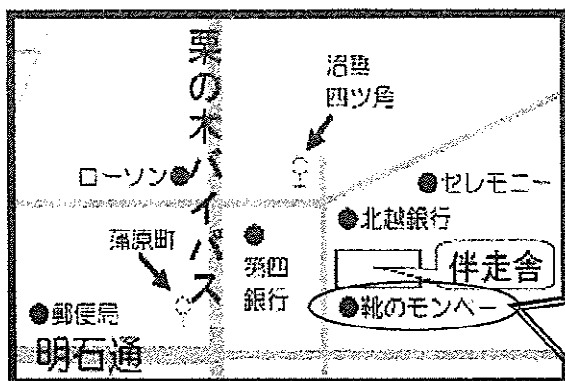
## 沼垂まちなか お店紹介シリーズ①

### ◆ 靴のモンペーさん ◆

靴、はきもののモンペーの名の  
由来を説明します。一言で言えば  
家号ですが、代々モンペーと名乗  
った人が4人(現在の私は11  
代目)いて、因みに私の父も鈴木  
門平でした。お客様は、地元や近郊  
のお年寄が主で、履き心地が良い  
靴を中心に、靴下や肌着などの身の  
回り雑貨も扱っています。お茶やコーヒ  
ーを飲みながら、好みの  
品を選べるお店です。



営業時間 午前7時から午後7時まで  
定休日 毎月第3日曜日  
電話/FAX 025-244-7289



# “活動模様”

## 「佐潟祭り」へ出店しての感想

「皆で販売計画書をつくり、移動手段や集合時間などを計画。若者メンバー6名で呼び込み、バック詰めなど役割分担。鶏の唐揚げ、フィッシュフライ、ドーナツ、揚げタコ焼きを2つの鍋で揚げ、協力して屋台を切り盛りと、とても貴重な体験だった。また屋台してみたい！！ (8/30実施)

「よろずやスタッフ」 南隆行

## 新潟サポステでのトークイベント

11月18日(火) 14~16時近くまで、ひきこもりから抜け出した経験を、若者たちを前に話し「よろずや」にスタッフとして参加するまでの過程を話してきました。参加者は13人前後におよび、盛況に終わりました。現状を変えたいと思う気持ちが参加者からひしひしと伝わる2時間で、参加者から逆にエネルギーをいただきました。

「よろずや」スタッフ 鈴木智士

## 「よろずや」居場所スタッフから一言

新潟市中央区沼垂東に「沼垂よりどころ」が出来たことをきっかけに一般の方・子育て中の方・若者のためのコミュニティスペースをご用意しています。ちょっとしたミニイベントなども計画しています。野菜はもちろん、玉子やおせんべい等も取り揃えてあるやさい村もあります。気軽にゆったりと休んだり、やさいを買ったりしていただけたらいい場所をよりどころスタッフ同士で協力しながら、コーディネートしていけるようにしていきたいと思っています。お客さん等のつながりをずっと大切に出来るように心がけていきたいと思っています。

「よろずや」スタッフ 坂上貴之



〈よろずや居場所〉

## 「やさい村」スタッフから一言

「やさい村」がオープンして、1ヵ月がたちました。開店準備や、今はスタッフのお昼御飯作りなど、みなさんの協力があり、「やさい村」は成り立っています。大勢で食べる昼食はおいしく楽しいです。これからも、より地域のみなさんも含め、つながりを大切にしていけたらなと思っています。

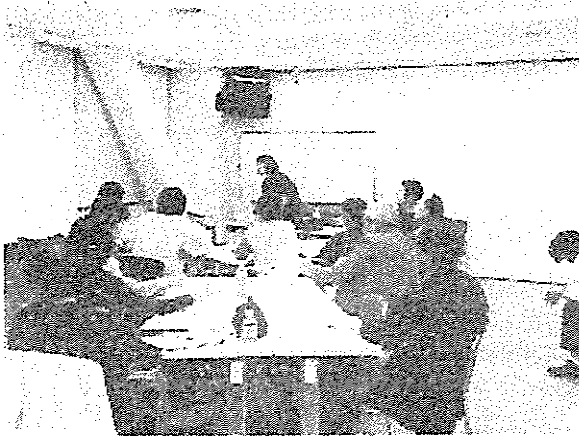
「やさい村」スタッフ 小宮美穂



〈よりどころ入口前で〉

# 『発達障害者支援』～サポーター養成講座及び高校での研修会報告～

理事 鈴木 貴之



## 連続講座受講者の感想

- ◎「発達障害は見えない障害なのだが、視覚的に分かりやすい環境を整えるとその特性が活かせるということが分かった。」
- ◎「自分も発達障害があるのですが、理解、関心が進んでいくのはよいことだと感じました。」

最近、ある県の地域若者サポートステーションで出されたデータを手に入れました。利用者の約半数が何らかの障害を抱えており、特に自閉症、アスペルガー症候群、LD、ADHD などの発達障害の状態がある方がさらに半数いるということです。当会でも参加者の中に、このような診断を受けた方もおり、精神障害も含めて、障害を抱える人へのアプローチの必要性を充分感じています。

そこで9月より全3回の短期講座として、『発達障害サポーター養成講座』を行いました。定員を上回る30名近くの参加があり、関心の高さが伺えます。講師として、新潟大学有川宏幸准教授、親の会にいがたオーティズム角田千里理事長をお招きすることができました。

また、新潟県立出雲崎高校、吉田養護学校で卒業後の支援について考える研修会に当会としてお招き頂き、当事者メンバーが体験談などを伝えました。当会は発達障害や精神障害の専門団体ではありませんが、彼らが生き生きと生きていける環境作りという点では他の支援団体とも共通するところがありますので、より協力、連携を深めたいと考えています。

これから社会に出て行く上で、サポーターの存在はますます重要になってきています。



出雲崎高校にて



支援者としての自分史というのをつくってみたいと思いたち、これから数回にわたりこの貴重な紙面を私物化することを、お許し願いたい。

旧豊栄市生れの私は、1才にならない内に現在の新大医歯学部病院の場所にあった新大の官舎に引越し、そこで5年間程過ごした後、小学校入学前に今も住んでいる関屋掘割の地に移ることになる。

思えば私は典型的な腕白小僧で、幼稚園に入園する頃から大人たちを悩ませるやっかい者であり、いわゆる“ヘソ曲り”で、他人から指示・命令されることが、死ぬほど嫌いでもあった。

幼稚園では、登園初日に園長さんの人差し指をギュとにぎりしめて離さず、下園の時刻まで一歩もそこを動こうとしなかった。またミッション系だったため、毎日ミサが行われるのだが、教会の長椅子に皆静かに座っている前を通る他の園児に自分の足を引掛けてころばすのを日課としていた。

小学校では、当然のごとく学業成績は常にゲッポから3位以内をキープし、同級生からは安全パイとしてありがたがられていた。

引越先では、私の父が新大の助教授であることがあたり、トコトンいじめられた。カンケリオ二などで最後にオイテケボリを食らうなどは当たり前。でもなぜかメゲずに皆と一緒に遊ぼうとすることをやめようとはしなかった。

ぼんやりと、疎外感と落ちこぼれの自覚はあったものの、オレはオレという開き直りはどこから来たのだろうか。私の生き様の原点はそこを解き明かすことから始まりそうだ。

—続く—

## ～今後の活動スケジュール～

- |            |  |
|------------|--|
| 12月7日 (月)  | 「よろずや」居場所スタート  |
| 12月12日 (土) | 「沼垂よりどころ」お披露目式   |
| 1月 9日 (土)  | 伴走舎定例会議、定期相談会 総合福祉会館 408, 409号室                              |
| 2月 6日 (土)  | 新潟地域若者サポートステーションとの「共催シンポジウム」<br>*講演者/津富 宏 先生(静岡県立大学准教授、当会顧問) |
| 2月7日 (日)   | 伴走舎定例会議 新潟市総合福祉会館 408号室                                      |
| 2月11日 (木)  |  |
| ～3月6日 (土)  | 「にいがたユースコーディネーター養成講座」全6回<br>新潟市総合福祉会館                        |
| 2月20日 (土)  | 「ひきこもりアートフォーラム2010はじめの一步展」                                   |
| ～21日 (日)   | 新潟市総合福祉会館  |
| 4月10日 (土)  | 社会起業家支援サミット2010in新潟(実行委員)<br>万代市民会館                          |

## 「よろずや」事業紹介

「よろずや」では、沼垂及び沼垂を中心とした近郊地域の住民の皆様に向けて、以下のようなサービスを展開していく予定です。

### ～居場所～

12月7日(月)から居場所がオープンしました。この居場所は「よろずや」店舗内にて一般の方、若者、子育て中の保護者と子供さんたちが、おしゃべりしたり、一息入れたり、好きなことをして過ごしたりできる場所を作りました。

■利用料金 300円/回  
(飲物・お菓子付き)

■利用日時 月から金 10時～17時  
(但し休日、祝日はお休み)

### ～カフェ～

「よろずや」店舗内に併設するカフェも、2010年春頃スタートを目標に現在準備を進めています。メニュー作りなども若者スタッフや、飲食業経験者の伴走舎会員を交えて行っていければと思います。

### ～その他～

◎パソコン修理 ◎ハウスクリーニング  
◎CM、映像制作 ◎大工仕事

### ～宅配サービス・御用聞き～

自転車を配送手段とする様々なサービスを行う予定です。対象地域は沼垂を中心に近郊地域で、地域の皆様の様々なニーズに対応するサービスを考えています。以下は現在予定しているものです。

◎サイクル便 書類の配送を行います。  
(15:00迄に配ったものは、その日の内にお届けします)

※沼垂地域より、中央区・東区に限り、書類の配達を承ります。

◎お使い便 買い物の内容に応じて、代金をお預かりし、買い物を代行いたします。また「やさい村」でお買い上げの商品の宅配も行います。

◎家事手伝い便 布団干し、洗濯物干しととり入れ、宅急便出し、風呂掃除、トイレ掃除、一般掃除、植木の水やり、犬の散歩、幼稚園の送り迎えなど。

◎かたづけ便 粗大ゴミ出し、家具の移動など力仕事中心に…。

◎話し相手便 若者スタッフが、皆さんの話し相手をさせていただきます。

◎弁当宅配便「やさい村」提供のヘルシーな日替わり昼食弁当をお届けします。

### ～ 編集後記 ～

「皆さんのおかげで「伴走舎・通信」創刊号ができました。11～12月と1年の中でも特に忙しい時期に原稿・イラスト・写真の依頼を快く受けて頂き、ありがとうございました。この場を借りて御礼を申し上げます。今後とも「伴走舎」をよろしく願います。

副理事 岩浪敏之

■住所 〒950-0075 新潟市中央区沼垂東2-9-4 東陽スカイマンション1F  
■TEL/FAX: 025-248-5590(留守録あり) ■メール: banso@eco.ocn.ne.jp  
■発行者 市嶋 彰 ■発行 特定非営利活動法人にいがた若者自立支援ネットワーク「伴走舎」



# 沼垂よりどころ

# “よろずや”

## ～ 居場所 ～

- 高齢者や若者などの交流の場として
- お子さんをお持ちの親御さんの休憩に  
(※託児ではありません)

### ★ 利用時間 ★

月～金 10:00～17:00 (土・日・祝日は休み)

### ★ 利用料金 ★

300円 (1日につき。同日に限り再入場可能)  
お茶・お菓子付き。イベントも開催!

## ～ 御用聞き ～

何かちょっとした事でお困りの事、やって欲しいがあれば、お気軽にご相談下さい。

### ★ 利用料金 ★

500円～ (1回につき。材料の必要なサービスは材料費別途)

### ★ 一例として… ★

- パソコンの修理・整備
- 自転車パンク修理
- 日曜大工
- 草刈り、庭木の剪定
- 床のワックス掛け
- 障子の張り替え
- 家事の手伝い
- 買い物の代行

まずは  
ご相談下  
さい。

など

## ～ サイクル便 ～

自転車を使った宅配便です。外出が困難な方や、忙しくて買い物に行けない方のために、ご自宅まで商品をお届けします。

### ★ サービス内容 ★

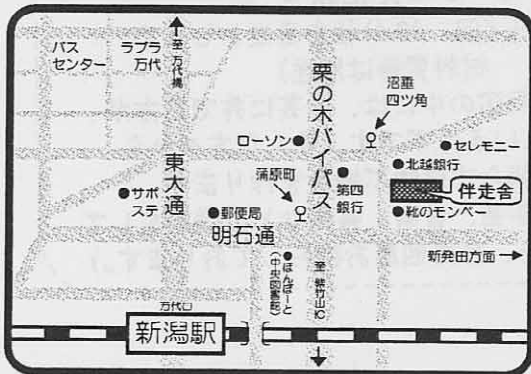
- お使い便 (500円/1回)  
お買い物を代行します。やさい村でお買い上げの商品は200円で配送可能です。
- 家事手伝い便 (500円/1回)
- 片付け便 (1000円/1回)

他にも宅配便、弁当宅配、話し相手便などH22年4月開始予定!

## ◆ 対象地域 ◆ 沼垂地区周辺限定 (裏面参照)

料金やサービスの内容など  
詳細は裏面をご覧ください。

## ◎ご相談・ご予約は…



沼垂「よりどころ」内“よろずや” (兼「伴走舎」事務局)  
〒950-0075 新潟市中央区沼垂東2-9-4 東陽スカイマンション1階  
TEL/FAX 025-278-8778 (10:00～17:00)  
メール banso@eco.ocn.ne.jp  
ウェブサイト <http://www6.ocn.ne.jp/~banso/> (ただいま準備中)

### ◆ 交通アクセス ◆

徒歩  
バス

新潟駅万代口より徒歩約20分  
新発田、牡丹山、北高校線：『蒲原町』『明石2』  
松浜、河渡線：『沼垂四ツ角』

各バス停下車、徒歩約3分

“よろずや”のサービスをご利用頂くには、利用料の他に会員登録が必要となりますので、初回ご利用時に年会費1,000円をご用意下さい。

# “よろずや・サービス”ご利用案内

“よろずや”では、沼垂地域周辺（沼垂東・西、日の出、鏡が岡、明石、長嶺町、蒲原町<sup>※</sup>）の皆様（特にご年配の方や子育て中の親御さん等を中心に）を対象に、下記のようなサービスを行います。元気の良い若者スタッフが皆様の日常的な困り事のお手伝いをいたします。

どうぞお気軽にご相談下さい。

（状況や内容により、対応が難しい場合もございますので、予めご了承下さい。）

## ★ ご利用いただくには ★

ご利用いただくには、“よろずや”の会員登録していただくことになります。（但し、NPO法人『伴走舎』の会員の方は、自動的によろずや会員扱いとなりますので、よろずや会員登録は不要です）

## ★ 「よろずや会員」登録をするには ★

登録料として1,000円をいただきます。

（年会費扱いとなり、毎年4月1日を過ぎましたら、新規のご利用時に更新いたします）

さらに、会員特典として“やさい村”のサービスが受けられ、お買い上げ総額の5%引きになります！！

## ～ ご利用内容 ～

ご利用は原則予約制です。（ご利用前日の15時迄）

### ◆ 居場所 ◆

（300円/回、10～17時迄）

同日であれば何度来ても利用可能です。

隣接するやさい村のご利用ついでに  
ゆったりとお過ごし下さい。

※飲み物・お菓子代が料金に含まれています。

（お年寄り、子育て中の親御さん、若者、それぞれのスペースをご用意しました。）

### ◆ お使い便 ◆

（500円/回、往復60分位を目途とします）

買い物の内容に応じて代金をお預かりし、  
買い物を代行いたします。

※“やさい村”でお買い上げの商品の  
片道便は、200円いただきます。

### ◆ 家事手伝い便 ◆

（500円/回、30分位を目途とします）

布団干し、洗濯物干し・取り入れ、宅配便出し、  
お風呂掃除、トイレ掃除、  
その他一般掃除、植木の水やり、犬の散歩、  
幼稚園の送り迎えなど。

### ◆ 御用聞き ◆

（500円～）

何かちょっとした事でお困りの事、やって欲しい  
ことがあれば、お気軽にご相談下さい。

① 障子張り、大工仕事、庭手入れなど。

### ◆ かたづけ便 ◆

（1,000円/回、60分位を目途とします）

粗大ゴミ出し、家具の移動など、力仕事中心に。

### ◆ サイクル便 ◆

（1,000円/回、15時迄に承ったものは、  
その日の内にお届けします）

沼垂地域から中央区・東区への片道に限り、  
書類の配達を承ります。

（最大でA4サイズ×厚み20cm迄、重さ2kg迄）

### ◆ 弁当宅配便 ◆

（200円/個、前日15時迄要予約）

やさい村提供のヘルシーな日替わり昼食弁当を  
お届けします。

（やさい村店舗では、500円で販売しています）

### ◆ ミニ文化教室 ◆

（1,000円/回、90分位を目途とします。

材料費等は別途）

沼垂地域周辺の中には、一芸に秀でた方が  
たくさんいるはず。そんな方々から  
肩ヒジ張らずに学ぶ機会を作ります。

（絵手紙、手芸、音楽、美術などで講師をして  
くださる方を、自薦他薦お待ちしております。）

平成  
22年  
4月  
開始  
予定  
!!

## ～ この事業は、NPO法人『伴走舎』が運営しています ～

現代社会の中で、不登校・ひきこもり・ニートなど心理社会的な生きづらさを抱えた子どもや若者が確実に増えています。私たち伴走舎は、彼らに寄り添いながら社会参加への道を共に歩む、“伴走型”支援を会の方針として、それに沿った活動を目指します。



## シンポジウム

# 『若者の自立・就労支援の型を考える』

～講演会・パネルディスカッション・ワークショップ～

～ひとりひとりが子ども・若者の伴走者に～

社会参加に困難を抱えるニート、ひきこもりなどの若者たちが、社会参加できる機会をより増やすことを目的とし、県内の働く場の現状や就労体験、訓練の場を提供している団体などの取り組みを知ることができます。

今回は先駆事例として静岡県全域で若者の支援を行なうジョブサポーターを養成し、地域になく「伴走型支援」を行なっている NPO 法人青少年就労支援ネットワーク静岡理事長で静岡県立大学准教授の津富宏先生を講師にお招きし、「伴走型支援」について学びます。

また支援者がどう対応すればよいかについてのディスカッションやワークショップも行い、全体で今回の取り組みを共有し、今後の活動につなげていきます。

● 日時：平成22年2月6日（土）13時～17時（開場12時30分）

\* プログラムは裏面を参照下さい。

● 会場：新潟市総合福祉会館5階大集会室（裏面地図参照）

（新潟市中央区八千代1丁目3-1 / TEL：025-248-7161）

● 参加費：無料（定員120名/申し込み先着順にて締め切ります。）

■ 主催（共同主催）

新潟県新潟地域振興局 / 新潟地域若者サポートステーション / NPO 法人「にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎」

■ 共催

三条地域若者サポートステーション / 村上地域若者サポートステーション / 新潟県中小企業家同友会

□ お問い合わせ・お申し込み

郵送、FAX またはメールにて2月1日（月曜日）までに、裏面申込書に氏名・連絡先・御所属をご明記の上、下記へお送り下さい。

NPO 法人「にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎」 事務局

〒950-0075

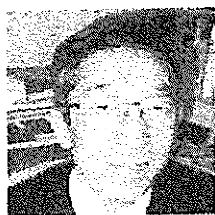
新潟市中央区沼垂東2-9-4 東陽スカイマンション1F（兼よりどころ事務局）

TEL/FAX : 025-248-5590（留守録あり）

メール : banso@eco.ocn.ne.jp

## ■ プログラム

### 1) 講演「伴走型支援とは何か？静岡の取り組みを全国スタンダードに」



〈講師〉

津富 宏 (静岡県立大学准教授/NPO 法人青少年就労支援ネットワーク  
静岡理事長/厚生労働省、内閣府、法務省各種委員歴任)

東京大学卒業、昭和58年法務省入省。米国ウイスコンシン大学マディソン校大学院修了。多摩少年院の教官を皮切りに矯正局調査係長など経て、H14年から静岡県立大学に赴任。犯罪学や司法を専門とする。同年、若者の育て直しを地域で行なうシステムモデル「静岡方式」をスタートさせ、NPO 法人青少年就労支援ネットワーク静岡理事長も勤める。(NPO 法人にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎の顧問にも就任されました。)

### 2) パネルディスカッション「新潟での若者支援の現状と課題」

〈パネラー〉

角田 千里 (NPO 法人にいがた・オーティズム理事長)

青木 洋之 (NPO 法人「にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎」理事/沼垂「よりどころ」責任者)

遠藤 秋子 (新潟県中小企業家同友会)

竹葉 節二 (新潟地域若者サポートステーション所長)

〈進行〉

鈴木 貴之 (NPO 法人「にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎」理事/新潟県社会福祉士会会員/  
敬和学園大学新潟田学研究センター)

〈コメンテーター〉

津富 宏 (静岡県立大学准教授/NPO 法人青少年就労支援ネットワーク静岡理事長)

### 3) ワークショップ「若者の自立、就労支援 それぞれがどうすればよいか」

〈ファシリテーター〉

市嶋 彰 (NPO法人「にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎」理事長)

新潟市(旧豊栄市)生まれ。レイチェル・カーソンの言葉「知ることは感じることの半分も重要ではない」を座右の銘に福祉(不登校や引きこもりの支援など)、社会教育、地域づくり、環境教育、野外教育、棚田支援などの幅広い活動に取り組んでいる。著専門店「にほんぼう」オーナー。新潟市若者自立支援ネットワーク運営委員。

<FAX 送信表及び郵送用申込書>

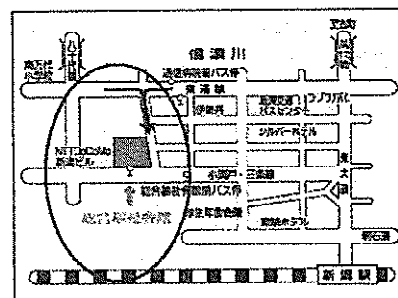
FAX : 025-248-5590

※お申し込み締め切り2月1日(月)まで

住所

住所	
氏名	所属
連絡先	
TEL/FAX	E-Mail

会場地図



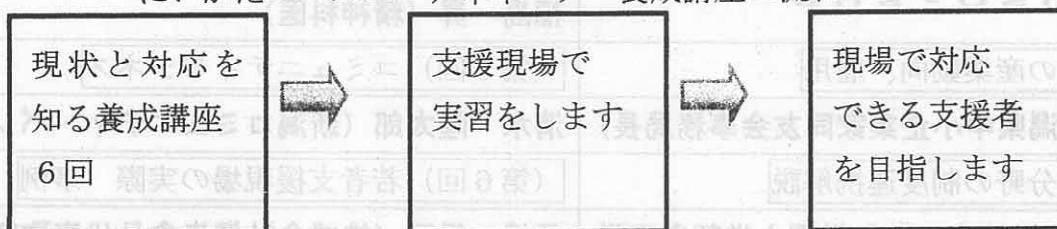
新潟市中央区八千代1丁目3-1/TEL:025-248-7161

## 「にいがたユースコーディネーター養成講座」

にいがたユースコーディネーターは、NPO 法人にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎が主催するニート（若年無業者）ひきこもり、不登校などの問題を抱える若者に対し、社会的自立を支援するボランティアのサポーターです。

ユースコーディネーターになる人は、支援対象者にとって総合的窓口になることが期待されるため、若者の現状や対応を熟知し、また支援に必要な関係分野や機関の知識を持ち合わせておく必要があります。この講座を受講することで単に若者に寄り添うだけでなく、若者向けの社会的な相談支援ネットワークと、個々の若者を繋ぐ位置で活躍する人となっていただくことを目指しています。

### にいがたユースコーディネーター養成講座の流れ



### にいがたユースコーディネーター養成講座の特徴

- 現場に精通したそれぞれの専門分野の講師ばかり
- 専門知識は必要なし、若者の理解をしたい方ならどなたでも
- 終了後、希望すれば、現場で若者への対応をして頂きます。

■ 参加費 全6回 ¥10,000（1回ごとの受講のご相談にも応じます）

■ 募集人数 **20名**

■ 参加対象 若者支援をしている方、今後支援していく方、興味のある方

■ 会場 新潟市総合福祉会館（新潟市中央区八千代1-1-1 TEL248-7161）

■ 主催 NPO 法人にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎


■ 共催 新潟地域若者サポートステーション

NPO 法人にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎

「にいがたユースコーディネーター養成講座」

	第1回	第2回	第3回
講座日程	2月11日(木)	2月13日(土)	2月14日(日)
	第4回(夜)	第5回	第6回
講座日程	2月24日(水)	2月25日(木)	3月6日(土)

●講座

午前の部 10:00~12:00	午後/夜の部 13時~15時/18時30~
(第1回) ガイダンス/総論	(第1回) カウンセリング、キャリア支援
市嶋 彰 (当会代表理事)	堀内 一恵 (産業カウンセラー)
(第2回) 新潟の子ども若者を取り巻く現状	(第2回) 子ども・若者への相談、家庭訪問
岸本 達也 (フリースクール寺子屋ありがとう)	山際 紀秀 (自立援助ホームを作る会)
 伴走舎 banso-sha	(第3回) 発達障害の現状と対応 (夜)
	有川 宏幸 (新潟大学教育学部准教授)
	(第4回) 精神障害の現状と対応 (夜)
	福島 昇 (精神科医)
(第5回) 県内の産業動向、雇用	(第5回) コミュニティビジネス
池田 泰秋 (新潟県中小企業家同友会事務局長)	清水 隆太郎 (新潟コミュニティ・バンク)
(第6回) 関係分野の制度連携解説	(第6回) 若者支援現場の実際 事例
鈴木 貴之 (社会福祉士/敬和学園大学新潟学 研究センター)	長嶋 信司 (株式会社健幸食品代表取締役) 青木 洋之 (当会事務局長)

第1回にいがたユースコーディネーター養成講座

(受講申込書)

氏名		<input type="checkbox"/> 男/ <input type="checkbox"/> 女	所属等	
住所	〒			
連絡先	TEL	FAX		
受講形態	<input type="checkbox"/> 全6回/ <input type="checkbox"/> 1回目 <input type="checkbox"/> 2回目 <input type="checkbox"/> 3回目 <input type="checkbox"/> 4回目 <input type="checkbox"/> 5回目 <input type="checkbox"/> 6回目			

※申し込み送付先

●事務局 NPO 法人にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎

〒950-0075 新潟市中央区沼垂東 2-9-4 東陽スカイマンション  
1F

電話/FAX 025-248-5590 (留守録あり)

メール: banso@eco.ocn.ne.jp

— 若者自立支援 —

# 『保護者セミナー』(集中講座)

～不登校やひきこもり・ニートなど、生きづらさを抱えた子供や若者の親が  
伴走者として我が子を支えていくために～



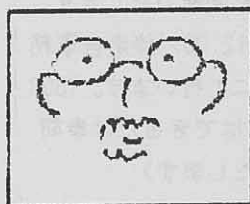
最近、このような我が子の辛さを一緒に抱え込み、同じような次元での辛さに苦しんでいる親御さんが多く見受けられます。

いままで長い年月をかけて築き上げてきた親と子の関係性を保ちつつ、また家族内だけでこういった問題を解決していくことは非常に困難です。

知らず知らずの内に刷り込まれてきた親としての価値観や視点を少し変えてみましょう。それだけで、新しい親と子の関係が生まれ、親が子の伴走者として接していくことが可能になるはずです。

この学びを通して、親子共々案になり、そのこと自体が問題解決の近道へとつながることを信じてやみません。

● 講師： 市嶋 彰 (NPO 法人「にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎」代表理事)



1948年旧豊栄市生まれ。新潟市在住。簿専門店「にほんぼう」店主。  
わが子の不登校をきっかけに子どもや若者のサポート活動に取り組む。メンタルな面からキャリア面まで幅広い対応ができる数少ないソーシャル・ワーカー。大人の視点ではなく、共に歩もうというその姿勢に共感を覚える子どもや若者に支えられながら、自らも現代社会の生きにくさを日々実感している。

## <要 項>

- 日程： 2010年 3月27日(土) 9:45～16:45 (※終了後懇親会あり / 無料)  
※ プログラムは裏面参照
- 会場： 新潟市総合福祉会館 503会議室 (中央区八千代1-3-1/025-248-7161) (裏面地図参照)
- 定員： 生きづらさを抱えた子どもや若者の保護者 20名 (申込先着順)  
※可能な限りご夫婦での受講をおすすめします!! (1名分は受講料半額に)
- 受講料： 5000円【一般】/3000円 (伴走舎会員 ※受講時入会も可)  
※お支払いは受講日当日承ります
- ★ お申込： 裏面参照の上、3月20日(土)までにお申し込みください。

- 主催： NPO 法人「にいがた若者自立支援ネットワーク・伴走舎」
- 共催： 新潟地域若者サポートステーション (労協センター事業団受託事業)
- 後援： 新潟市

【(資料中)】— 十三音集 —

<PROGRAM> (予定)

<時間>	<内容>	<時間>	<内容>
9:30	<開場/受付開始>	13:30	・グループワーク① (自立とは)
9:45	・開講/オリエンテーション	14:00	・講義② (自立のステップ)
9:55	・全体共有の時間	14:45	<休憩>
10:35	<休憩>	15:00	・個人ワーク② (コミュニケーション)
10:45	・個人ワーク① (見方を変える)	15:30	・講義③ (ケーススタディ)
11:45	・講義① (自信とは)	16:15	・グループワーク② (まとめ/ふりかえり)
12:30	<昼食休憩>	16:45	<終了> ※17:00~18:00 懇親会

※昼食はできるだけご持参ください(館内に食堂はありますが、混み合い合います。又周辺に食事場所がありません)

<伴走会とは>

現代社会の中で、不登校・ひきこもり・ニートなど心理社会的な生きづらさを抱えた子どもや若者が確実に増え続けています。

私たち伴走会は、彼らに寄り添いながら社会参加への道を共に歩む、“伴走型”支援を会の方針として、それに沿った活動を目指します。

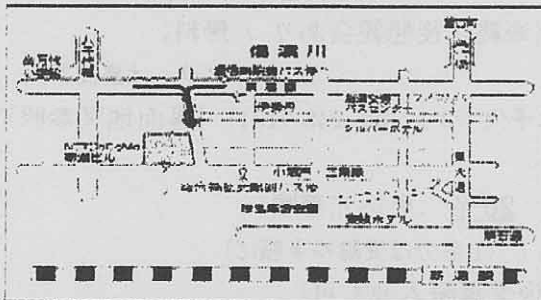
背景となっている理念『本人の人生は本人が主体的に選ぶ権利がある』を根底に置き、家族を含めたその社会的環境づくりのために、下記のような活動を進めていきます。

<保護者会について>

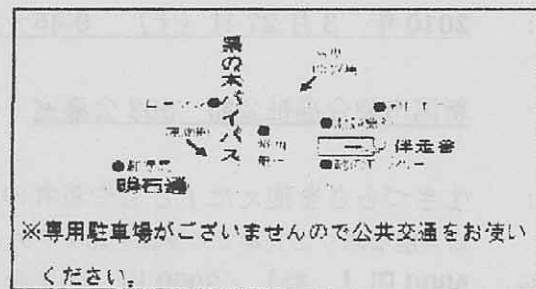
伴走会では、このセミナーを受講された方を中心に保護者同士がお互いに支えあう場所として、定例保護者会を開催いたします。

・毎月第2土曜日 10:00~12:00/伴走会事務局(沼垂“よろずや内”)にて行います。(500円) ※参加をご希望の方はできるだけ事前連絡をお願いいたします)

(新潟市総合福祉会館)



(伴走会事務局)



※専用駐車場がございませんので公共交通をお使いください。

- お申し込み：下記申込書にご記入の上 FAX・メール又は郵送にて3/20(土)までにお申し込みください。(先着順に受け付け、定員に達しましたら×切ります。※特にこちらから連絡がなければ受付済みです。)

<申込書>

氏名			氏名		
住所	〒				
連絡先	TEL		FAX		
ご本人の状況	<過去>	<input type="checkbox"/> 不登校 / <input type="checkbox"/> ひきこもり / <input type="checkbox"/> その他 ( ) だった			
	<現在>	<input type="checkbox"/> 不登校 / <input type="checkbox"/> ひきこもり / <input type="checkbox"/> その他 ( ) である			
※ご自由にご記入ください					
懇親会 (同会場で軽い飲み物とお菓子程度)			<input type="checkbox"/> 参加する ( 名 ) / <input type="checkbox"/> 参加しない		



# 定期相談会のお知らせ

不登校・引きこもり・ニート等の生きづらさを抱えている  
若者の方向付け相談会を開催します

にいがた若者自立支援ネットワーク“伴走舎”は、心理社会的な生きづらさを抱えた子どもや若者(以下、当事者)に寄り添いながら社会参加への道を共に歩む、伴走型支援活動を目指します。

活動の基本理念は“当事者の人生は当事者が主体的に選ぶ権利がある”ことを根底におき、その環境づくりに欠かせない当事者家族の思いにも寄り添い、家族の再構築を支援していきます。

相談内容はさまざまです。まずは話してみませんか？例えば・・・

親だって不安

子どもが不登校になりどうしていいかわからない・・・

子どもが家に引きこもって、家族とも顔を合わせず困っているんだけど・・・

俺だけなのかなあ・・・

ニートの状態からなんとか抜け出したいけど、どうすれば・・・

親として子どもとどう向き合えばいいの？ほんとうにわからない・・・

「こんな心配なんかたいしたことないです」って言われたらどうしよう・・・でも・・・

2月度	<2月7日(日)>	3月度	<3月7日(日)>
〆切	原則として1月2日(1週間前まで)	〆切	原則として3月1日(1週間前まで)
4月以降の予定	※ 4月以降につきましては改めてお知らせいたしますのでご連絡ください。 ※ 原則として、毎月第1土曜日午後を予定していますが、2月、3月はイベント等により変更いたしますのでご了承ください。		
時間	15時30分～17時まで(1組40分とし、合計6組の相談に応じます) ① 15時30分～16時10分 (限定3組) ② 16時20分～17時00分 (限定3組)		
会場	新潟市総合福祉会館 409号室 (住所:新潟市中央区八千代1-3-1) 電話:025-243-4366(代)	会場	新潟市総合福祉会館 504号室 (住所:新潟市中央区八千代1-3-1) 電話:025-243-4366(代)
対象	当事者及び当事者のご家族(初めての方が優先です)		
初回相談料金	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 当事者(ご本人) 500円/回</li> <li>● 当事者ご家族 1,000円/回</li> </ul> ※ お支払いは受付時、頂戴します。次回以降は、入会手続きが必要となります。		

● 問合せ・予約先:

NPO法人 にいがた若者自立支援ネットワーク“伴走舎”事務局

電話/Fax 025-248-5590(留守録あり)

住所 950-0075 新潟市中央区沼垂東2-9-4 東陽スカイマンション1F



主催 : NPO法人 にいがた若者自立支援ネットワーク  
“伴走舎”

## 顧問及びネットワーク

『伴走舎』には、生きづらさを抱えた若者や家族をサポートしていこうとする様々なメンバーがいます。

医師、大学教授、カウンセラー、ソーシャルワーカーなどの専門家、店主や会社社長などの経営者、そして若者自身もメンバーに加わり運営しています。

### ◆ 顧問 ◆ (順不同、敬称略)

#### ◎若者自立、就労支援分野

- 津富 宏 (静岡県立大学准教授/NPO 法人青少年就労支援ネットワーク静岡 理事長/厚生労働省、内閣府、法務省各種委員歴任)
- 橋本 光生 (NPO 法人育て上げネット キャリア開発事業部主任研究員/元若者自立支援センター埼玉 マネージャー)

#### ◎精神保健福祉分野

- 福島 昇 (精神科医)

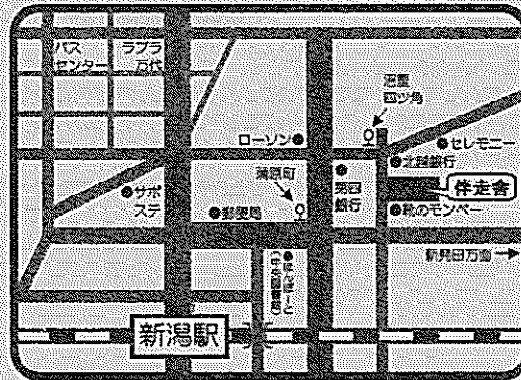
#### ◎発達障害支援分野

- 有川 宏幸 (新潟大学教育学部准教授)

## 沼垂『よりどころ』紹介

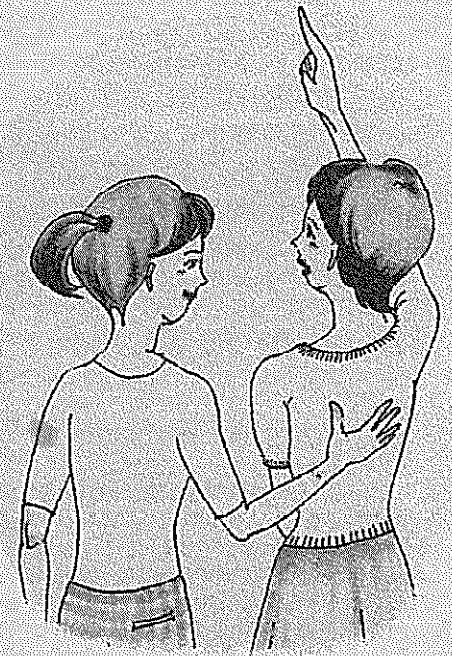
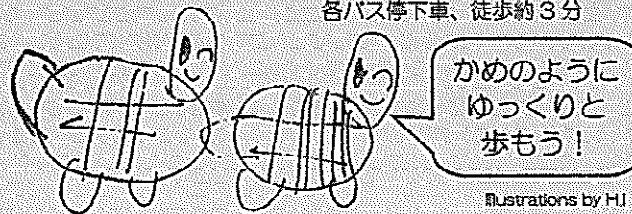
■やさい村…“やさい村”では、新潟で採れた新鮮な地場野菜を中心に、お漬物、お米などを沼垂の皆様にお届けする野菜屋です。店内は明るい雰囲気、誰が来ても安心してお買い物ができる場所です。食べ物を通じて地域に貢献できればと考えております。

■よろすや…地域に根ざしたいろいろな活動を行うのが“よろすや”です。“やさい村”スペースの奥にあります。  
 ・居場所：地域の方や若者を主な対象とした居場所。  
 ・御用聞き ・宅配サービス ・カフェ  
 ・沼垂地域の情報拠点 ・ミニ文化教室  
 沼垂を散策したい時や、休憩したい時などに気軽に寄れるような“お立ち寄りスポット”を目指します。  
 皆様のお越しをお待ちしております。



■所在地  
 沼垂「よりどころ」内「よろすや」(兼「伴走舎」事務局)  
 〒950-0075  
 新潟市中央区沼垂東2-9-4 東陽スカイマンション1F  
 TEL/FAX: 025-248-5590 (留守録あり)  
 メール: banso@eco.pcn.ne.jp

■アクセス  
 徒歩・新潟駅万代口より徒歩約20分  
 バス・新発田、牡丹山、北高校線:「蒲原町」・「明石2」  
 松浜、河渡線:「沼垂四ツ角」  
 各バス停下車、徒歩約3分



Illustrations by KI

～寄り添いながら  
 社会参加への道を共に歩みます～

### ◆ 『伴走舎』のネットワーク ◆

当会は、県内外に若者支援に関する幅広い交流を持っています。

#### ～主な協力連携機関～

- ◎ 自立に悩む若者の支援を行う  
 ・新潟地域若者サポートステーション(厚生労働省委託事業)  
 ・新潟市若者自立支援ネットワーク協議委員  
 (商業振興・雇用対策課)
- ◎ ひきこもりの相談支援を行う  
 ・新潟市こころの健康センター  
 ※センター主催の『ひきこもり ART FORUM はじめの一步展』開催に、当会は協力しています。

NPO法人  
 にいがた若者自立支援ネットワーク  
**伴走舎**

Illustrations by HI

## 『伴走舎』とは

現代社会の中で、不登校・ひきこもり・ニートなど心理社会的な生きづらさを抱えた子どもや若者が確実に増え続けています。

私たちは、彼らに寄り添いながら、社会参加への道を共に歩む、伴走型支援を会の方針として、それに沿った活動を目指します。

背景となっている理念『本人の人生は本人が主体的に選ぶ権利がある』を根底に置き、家族を含めたその社会的環境づくりのために、下記のような活動を進めていきます。

## ◆ 活動内容 ◆

平成21年11月現在

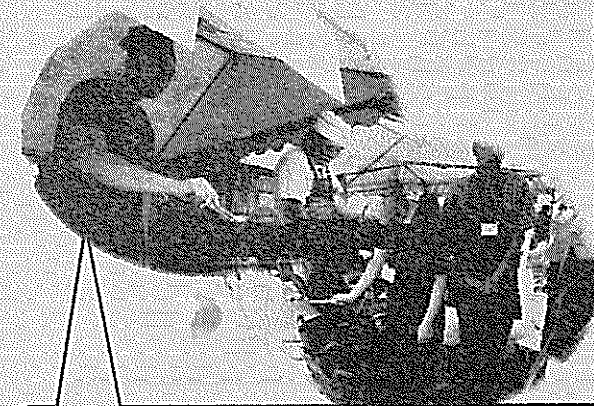
- 相談 相談内容はさまざま。若者の方向付けについて一緒に考えます。  
(定例相談：毎月第1土曜・15時30分から)
- 訪問 相談したくとも、そこへ行くことさえも困難な方に、おすすめします。
- 居場所 どなたでも気軽に集える場所を用意しました。  
(平日・毎日開催、10～17時まで)
- 自立支援 居場所スタッフや地域のお年寄りへの支援活動・ジョブトレーニングなど。多彩な社会参加への体験ができます。
- 人材養成 居場所や相談・訪問スタッフを育成する講座や研修など。
- 啓蒙啓発 シンポジウムなどのイベント開催や会報の発行など。
- その他 出版や物品販売・サービス業などを独自に経営する予定です。

## 《 まずは 》

- ★ 「定例相談会」に参加してみてください。
- ★ 「居場所」は下見見学から(要予約)
- ※ 利用に関するご相談は、お電話でどうぞ。
- ◎ 活動拠点は新潟市に置きますが、対象は新潟県全域としております。

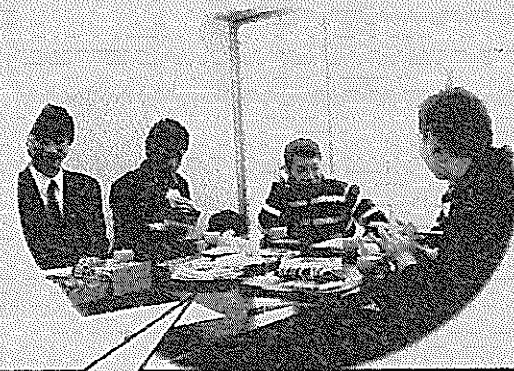
## ◆ 活動風景 ◆

○イベント参加(佐潟まつり) H21.8.30



初めての佐潟まつりの屋台。  
唐揚げ完売!!作ったものをほおばるお客さんの美味しそうな顔が忘れられません。皆さんもゆっくりとあなたのペースで「伴走舎」で一緒に歩いてみませんか? T.M

○居場所



僕は人付き合いが苦手で克服したい気持ちから、サポステのボランティアを始め、そして今は伴走舎で様々な活動をしています。少しずつですが前に進めている気がします。そんなきっかけの一つがこの居場所です。今はその気持ちを伝えながら居場所スタッフとしてがんばっています。 T.S

## ご利用案内

平成21年11月現在

伴走舎は、会員制の互助システムで運営されています。ご利用の際は、入会していただくことが前提となります。

## ◆ 入会金と年会費 ◆

### ■ 会員種別とその内容

- ◎正会員 活動に参加する会員で、総会での議決権を有します。
  - a. 利用会員：支援を受ける当事者
  - b. 支援会員：支援など会の活動に関わる者。  
→入会金：1,000円/年会費：2,000円
  - c. 学生会員：学生の会員で、費用減免されます。  
→入会金：不要/年会費：1,000円
- ◎情報会員 各種情報が提供されますが、総会議決権は持ちません。  
→入会金：不要/年会費：1,000円
- ◎賛助会員 資金的に会を支える個人や団体。総会議決権はありません。  
→入会金：不要/年会費：一口5,000円  
※何口でも可。

## ◆ 利用料 ◆

### ■ 相談・訪問

- ◎相談 ご本人：500円/ご家族：1,000円  
(初回および継続とも)
- ◎訪問 a. 相談訪問(初回)  
3,000円+交通費：実費  
b. 定期訪問(継続)  
5,000円+交通費：実費/回

### ■ 居場所

- ◎居場所は、いつ来てもいつ帰ってもいい場所です。  
(利用には利用料が必要です)
- 利用料 300円/回(飲物・お菓子付き)  
※定期券もご用意しました。

※ 各種ご事情により、割引制度も用意してございますので、遠慮なくご相談ください。